

第57回富山県中学校スキー選手権大会実施要項

- 1 趣 旨 本大会は、冬季における中学生のスポーツを普及、振興し、心身の健康、体力の増進とスキー競技力の向上を図り、あわせて親睦を図ることを目的とする。
- 2 主催 富山県中学校体育連盟
- 3 共催 富山県教育委員会 富山市教育委員会 南砺市教育委員会
富山県スキー連盟 北日本新聞社
- 4 後援 (公財)富山県体育協会 (公財)富山市体育協会 南砺市体育協会
- 5 協力 立山山麓スキー場 大山観光開発株式会社 たいらスキー場
- 6 主管 富山県中学校体育連盟スキー専門部
- 7 期日 令和2年1月14日(火)～1月16日(木)
- 8 会場 富山市立山山麓スキー場、南砺市たいらクロスカントリーコース
・アルペン競技 たいらスキー場
・ジャンプ競技
ス^ペシャルジャンプ、コンバインドジャンプ 富山県スキージャンプ場メディアムヒル
コンバインドクロスカントリー あわすの平クロスカントリーコース
・クロスカントリー競技 たいらクロスカントリーコース
※ 雪不足の場合は、会場を変更する。

9 実施内容

- (1) 競技種目
- 〔男子〕 ジャイアントスラローム・スラローム
クロスカントリーフリー(5km)・クロスカントリークラシカル(5km)・リレー (5km×3)
ス^ペシャルジャンプ ミディアムヒル(HS83)・ノルディックコンバインド
- 〔女子〕 ジャイアントスラローム・スラローム
クロスカントリーフリー(3km)・クロスカントリークラシカル(3km)・リレー (3km×3)
ス^ペシャルジャンプ ミディアムヒル(HS83)

(2) 競技日程

【富山市：スペシャルジャンプ・コンバインド】

月 日	時刻	内 容	会 場
1月14日(火)	9:00	ジャンプ役員集合、打ち合わせ 打ち合わせ後競技準備開始	富山県スキージャンプ場
1月15日(水)	9:00 9:30 13:30 14:30	開始式 コンバインドジャンプ スペシャルジャンプ コンバインドクロスカントリー ジャンプ・コンバインド表彰式	農山村交流センター 富山県スキージャンプ場 あわすの平クロスカントリーコース "

【南砺市：アルペン、クロスカントリー】

月 日	時刻	内 容	会 場
1月13日(月)	11:00	クロスカントリー競技キャプテンミーティング	たいらクロスカントリーコース管理棟
1月14日(火)	10:00 13:00 13:00 15:30 16:00	クロカン役員打ち合わせ、準備 クロスカントリーフリー クロスカントリー競技終了後 表彰式 アルペン役員打ち合わせ、準備 開会式 アルペン競技キャプテンミーティング	たいらクロスカントリーコース管理棟 たいらクロスカントリーコース たいらクロスカントリーコース管理棟 たいらスキー場ロッジ峰 " "
1月15日(水)	8:00 10:00 15:30	クロカン役員打ち合わせ、準備 ジャイアントスラローム クロスカントリークラシカル クロスカントリー競技終了後 表彰式 アルペン 表彰式 引き続き アルペン競技キャプテンミーティング	たいらクロスカントリーコース たいらスキー場 たいらクロスカントリーコース たいらクロスカントリーコース管理棟 たいらスキー場ロッジ峰 "
1月16日(木)	8:00 10:00 10:05 14:30	クロカン役員打ち合わせ、準備 スラローム クロスカントリーリレー クロスカントリー競技終了後 表彰式 アルペン 表彰式 閉会式	たいらクロスカントリーコース たいらスキー場 たいらクロスカントリーコース たいらクロスカントリーコース管理棟 たいらスキー場ロッジ峰

※ キャプテンミーティングでは、監督者会議及びスタート順の抽選(ドロー)を行うので、各学校監督および選手は必ず参加すること。アルペン競技のドローは男子10位、女子7位で行う。クロスカントリー競技のドローに参加できない学校は、事務局で抽選を行い、14日朝にビブを渡す。

(3) 競技方法

- ① 全日本スキー連盟競技規則最新版による。但し、本大会要項に定めるものを優先する。
- ② クロスカントリー競技クラシカルとフリーは男子5km、女子3kmとする。コンバインドクロスカントリーはフリーテクニックとする。男女リレーは1走はクラシカルテクニック、2・3走はフリーテクニックとする。
- ③ 男子クロスカントリー(5km)とコンバインドクロスカントリーの両方を同一選手が兼ねることはできない。
- ④ リレーの走者は男女各3名で、ジャンプ競技およびクロスカントリー競技にエントリーした選手で構成する。
- ⑤ ジャイアントスラローム、スラローム、スペシャルジャンプ、コンバインドジャンプの出場者は、必ずクラッシュヘルメットを着用すること。
- ⑥ アルペン競技出場者は必ずスキーブレーキをつけること。
- ⑦ コンバインドクロスカントリーは、グンダーセン方式で行う。

(4) 出場資格

- ① 2019年度富山県内中学校に在籍する生徒で、学校長より出場許可を得た者とする。
- ② 引率者・監督は当該校の校長、教員、部活動指導員とする。
- ③ コーチは当該校の教員・部活動指導員または、外部指導者として出場校の校長が認め、所定の様式で県中体連に届け出された者であること。

(5) 出場制限

リレー競技は各校複数チーム参加できることとする。アルペンとノルディック競技を兼ねて出場することはできない。

(6) 採点方法

- ① 男女別、学校対抗とする。
- ② 各競技10位まで入賞とし、入賞者の点数は表1による。
- ③ リレー競技の得点は、各校上位1チームのみを採用し、以下は繰り上げる。

[表1]

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
点数	11	9	8	7	6	5	4	3	2	1

※男女各総合順位は、総合得点上位校とし、同点の場合、リレー競技の順位により決定する。

(7) シード表

競技	アルペン	クロスカントリー・ジャンプ
特別枠シード		昨年度6位入賞者
第1シード	各種目富山県スキー連盟アルペンポイント中学生ランキング男子10位、女子7位までの選手。	エントリー選手の中で、特別枠シード選手を除き、昨年度その種目における上位6名の選手。
第2シード	前年度富山県学童選手権大会において3位以内に入賞した中学1年生。	昨年度富山県学童選手権大会において3位以内に入賞した中学1年生。
第3シード	富山県スキー連盟アルペンポイント中学生ランキング男子11位、女子8位以降の選手。	エントリー選手の中で、特別枠シード選手と第1シードを除き、昨年度その種目における上位6名の選手。
第4シード	富山県スキー連盟アルペンポイントの無い選手。	上記以外の選手。

(8) 競技中の緊急を要するけがや病気に対しては、本部待機の看護師が応急処置を行い緊急指定の病院へ救急車で搬送し、医師の診断を受けるものとする。

(9) その他

- ① 本大会は、第57全国中学校スキー大会の予選とする。出場枠は16(2)参照
なお、前年度の全中大会において10位に入賞した選手(特別シード選手)は、本大会に出場することで今年度の全国中学校スキー大会への参加資格を得るものとする。
- ② 本大会は、中部日本スキー大会(仮)の予選とする。出場枠は17(2)参照
※ 本年度は、中部日本スキー大会が開催されませんが、東海北陸ブロック評議員会が開催する代替え大会が予定されています。中部日本スキー大会に参加できるのは、県中学スキー選手権大会の参加申込書の「中部日本スキー大会への参加意思確認欄」に参加意志「有り」と記入した者で、予選を通過した者とする。選手権大会終了後の顧問会議において参加・不参加の確認を行う。

1 0 表 彰

- (1) 個人 各種目 3 位までを表彰する。
- (2) 部別 男女別に得点合計の上位 3 校を表彰する。

1 1 申し込み

- (1) メールでの申し込み締め切り 令和元年 1 月 2 0 日 (水) 必着
- (2) 申し込み先 大会事務局

〒 9 3 9 - 1 8 2 1 富山県南砺市泉沢 7 0 0 南砺市立城端中学校内
 第 5 7 回富山県中学校スキー選手権大会事務局 山崎宛
 mail : yamazaki-hiroshi@tym.ed.jp
 電話 0 7 6 3 - 6 2 - 0 2 3 5
 F A X 0 7 6 3 - 6 2 - 0 2 0 6

※大会に関する問い合わせは、上記事務局までメールにて行うこと。

(3) 書類

校長印のある校長承認書・種目別申込書の送付と同時に電子メールにてエントリーフォームを添付し申し込む

件名には大会名(県中選スキー○○中)と学校名を記すこと。また、選手一人につき 7 0 0 円の参加料を添えて申し込むこと。

※電子メールのエントリーフォームでプログラム編成を行うため、捺印された書類の内容と相違ないように注意すること。

- (4) 参加者リストは、メールにて配信する。

1 2 ドロウ (スタート順の抽選の実施について)

- (1) 日 時
 - ・クロスカントリー競技
令和 2 年 1 月 1 4 日 (火) 9 : 0 0
 - ・アルペン競技
G S L 令和 2 年 1 月 1 4 日 (火) 1 6 : 3 0
S L 令和 2 年 1 月 1 5 日 (水) 1 5 : 3 0
- (2) 会 場 クロスカントリー競技はたいらクロスカントリーコース管理棟の予定
アルペン競技はたいらスキー場ロッジ峰の予定
※選手または、各校監督はドロウに参加すること。

1 3 宿 泊

- ・立山山麓(山野スポーツセンター含む)、たいらの宿泊施設への宿泊申し込みについては、スキー場HPを参照の上、各学校で申し込むこと。

立山山麓スキー場 <http://www.tateyama36.co.jp/>
 あわすのスキー場 <http://awasuno.com/index.html>
 山野スポーツセンター <http://www.sanya.jp>
 たいらスキー場 <http://www1.tst.ne.jp/skitaira/>

1 4 大会本部

- 第 5 7 回富山県中学校スキー選手権大会事務局
 - ・令和 2 年 1 月 1 4 日～1 月 1 6 日 【たいらクロスカントリーコース管理棟】
事務局：スキー専門委員長 山崎 0 9 0 - 4 6 8 0 - 5 1 4 3

1 5 雪不足による会場変更について

- ・雪不足の場合は、アルペン競技は実施可能な立山山麓内のスキー場、クロスカントリー競技は立山山麓あわすの平クロスカントリーコースに会場を変更する。

1 6 全国中学校スキー大会について

- (1) 期日および会場
 - ・期日 令和 2 年 2 月 5 日(水)～8 日(土)
 - ・会場 アルペン……………野沢温泉スキー場カンダハーコース
クロスカントリー……………野沢温泉南原クロスカントリーコース
スペシャルジャンプ……………野沢温泉シャンツェ
ノルディックコンバインド…野沢温泉シャンツェ、南原クロスカントリーコース
- (2) 出場枠について

種目	アルペン		クロスカントリー		ノルディック コンバインド	スペシャル ジャンプ
	スラローム	ジャイアントスラローム	クラシカル	フリー		
男子	7	7	6	6	8	4
女子	9	8	6	7		1 0

※全中大会は県中学スキー選手権大会の成績順を富山県の各競技種目ランキングとして申し込みを行う。

※前年度の全国大会で特枠選手となった者は、今大会の競技に出場すれば、その成績にかかわらず全国大会への出場を認める。この選手は上記の出場枠数に含まれる。

※リレー競技の選考方法

① 県中学選手権での個人種目で1位になった選手から順に、計7名を選考する。

② 7人目の選手を同順位から選出しなければならなくなった場合、トップとの差が小さい選手を7人目として選考する。

※全国大会への出場者数が出場枠の人数に満たない種目は、県中学スキー選手権大会の該当種目に参加した者から専門部が選考する。

(3) 富山県中学校スキー選手権大会が中止になった場合の上位大会出場選手選考については別紙にて案内する。